

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成30年11月22日(2018.11.22)

【公開番号】特開2018-57925(P2018-57925A)  
 【公開日】平成30年4月12日(2018.4.12)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-014  
 【出願番号】特願2017-241463(P2017-241463)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月12日(2018.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御すると共に、遊技の進行に応じたコマンドを含む複数種類のコマンドを生成し得る主制御手段と、

少なくとも演出画像を表示する演出手段と、  
操作手段と、

前記主制御手段が生成したコマンドを受信し、受信した少なくとも前記主制御手段が生成したコマンドに基づいて、前記演出手段を制御する演出制御手段と

を備える遊技機であって、

前記演出制御手段は、

所定の設定に関する設定値を記憶する第1の記憶手段と、前記設定値の初期値を記憶する第2の記憶手段と、複数の候補画像を選択状態のものとして識別可能な表示態様で示す設定画像を前記演出手段に表示させ、前記操作手段の選択操作に応じて前記選択状態の候補画像を変える表示制御手段とを備え、

前記設定画像の表示中において、前記主制御手段が生成したコマンドであるか否かに関わらず所定の前記コマンドを受信した場合、前記第2の記憶手段の前記初期値を前記第1の記憶手段の設定値として記憶すると共に前記設定画像を消去し、

音量調整画像においてレベルマーカを調整する操作においては、レベルマーカを調整する操作をした時点で音量設定情報を更新し、音量調整画像において、前記主制御手段が生成したコマンドであるか否かに関わらず図柄変動開始コマンドを受信した場合、その時点における音量設定情報記憶領域内の音量設定情報を維持したまま図柄の変動を開始することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するため、本発明は、遊技の進行を制御すると共に、遊技の進行に応じ

たコマンドを含む複数種類のコマンドを生成し得る主制御手段と、少なくとも演出画像を表示する演出手段と、操作手段と、前記主制御手段が生成したコマンドを受信し、受信した少なくとも前記主制御手段が生成したコマンドに基づいて、前記演出手段を制御する演出制御手段とを備える遊技機であって、前記演出制御手段は、所定の設定に関する設定値を記憶する第1の記憶手段と、前記設定値の初期値を記憶する第2の記憶手段と、複数の候補画像を選択状態のものとそうでないものとを識別可能な表示態様で示す設定画像を前記演出手段に表示させ、前記操作手段の選択操作に応じて前記選択状態の候補画像を変える表示制御手段とを備え、前記設定画像の表示中において、前記主制御手段が生成したコマンドであるか否かに関わらず所定の前記コマンドを受信した場合、前記第2の記憶手段の前記初期値を前記第1の記憶手段の設定値として記憶すると共に前記設定画像を消去し、音量調整画像においてレベルマーカを調整する操作においては、レベルマーカを調整する操作をした時点で音量設定情報を更新し、音量調整画像において、前記主制御手段が生成したコマンドであるか否かに関わらず図柄変動開始コマンドを受信した場合、その時点における音量設定情報記憶領域内の音量設定情報を維持したまま図柄の変動を開始することを特徴とする遊技機を提供する。